

芋野構成員提出資料

商工会の概要

商工会とは

商工会は、「商工会法（昭和35年5月20日法律第89号）」に基づく認可法人で、主として町村における商工業の総合的改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資することを目的として設立された地域総合経済団体

商工会会員数（891,679）

H22.4.1

建設業 183,834

製造業 130,970

卸売業 27,318

小売業 220,992

飲食店宿泊業 96,589

サービス業 158,900

その他 73,076

組織率 59.5%

商工会青年部員数
48,311人

商工会女性部員数
117,909人

支援

商工会（1,747）

市にある商工会 860

町にある商工会 709

村にある商工会 147

その他の商工会 31

商工会青年部（1,730）/商工会女性部（1,721）

連携

都道府県商工会連合会（47）

都道府県商工会青年部連合会/
都道府県商工会女性部連合会

連携

全国商工会連合会

全国商工会青年部連合会/
全国商工会女性部連合会

日本全体に商工会が占める割合

<  : 商工会地域 >

	人口密度(面積)	高齢化率	過疎法指定 市町村
商工会	155人/km ² (27.4万km ²)	21.7%	684市町村 (94.7%)
日本全体	343人/km ² (37.8万km ²)	20.1%	722市町村



商工会地域の課題

- ・ 格差拡大
- ・ 限界集落の増加
- ・ 地域コミュニティの弱体化
- ・ 生活者不便の増大

<業種別商工業者数等>

業種		商工業者数等	会員数	組織率 (%)	会員 構成比 (%)
			うち小規模事業者数		
商 工 業 者	建設業	250,051	183,834	73.5	20.6
	製造業	198,093	130,970	66.1	14.7
	卸売業	55,108	27,318	49.6	3.1
	小売業	357,977	220,992	61.7	24.8
	飲食店・宿泊業	176,611	96,589	54.7	10.8
	サービス業	302,305	158,900	52.6	17.8
	その他	125,765	54,790	43.6	6.1
	小計	1,465,910	873,393	59.6	97.9
商工業者以外の事業所等		32,511	18,286	0	2.1
合計		1,498,421	891,679	59.5	100.0

* 商工業者以外の事業所等・ 商工会の定款に記載された商工業者以外の会員で、代表的には、青年部の部長・副部長、女性部の部長・副部長、商工会地区に営業所等を有する相互会社、中小企業協同組合、信用金庫、公社、青色申告会、法人会、スタンプ会、商店会等がある。

<従業員規模別会員数>

経営組織		会員数	構成比(%)
個人		528,416	60.5
法 人	株式会社	154,888	44.9
	有限会社	179,514	52.0
	合名会社	927	0.3
	合資会社	3,384	1.0
	その他	6,264	1.8
法人計		344,977	39.5
合計		873,393	100.0

<経営形態別会員数>

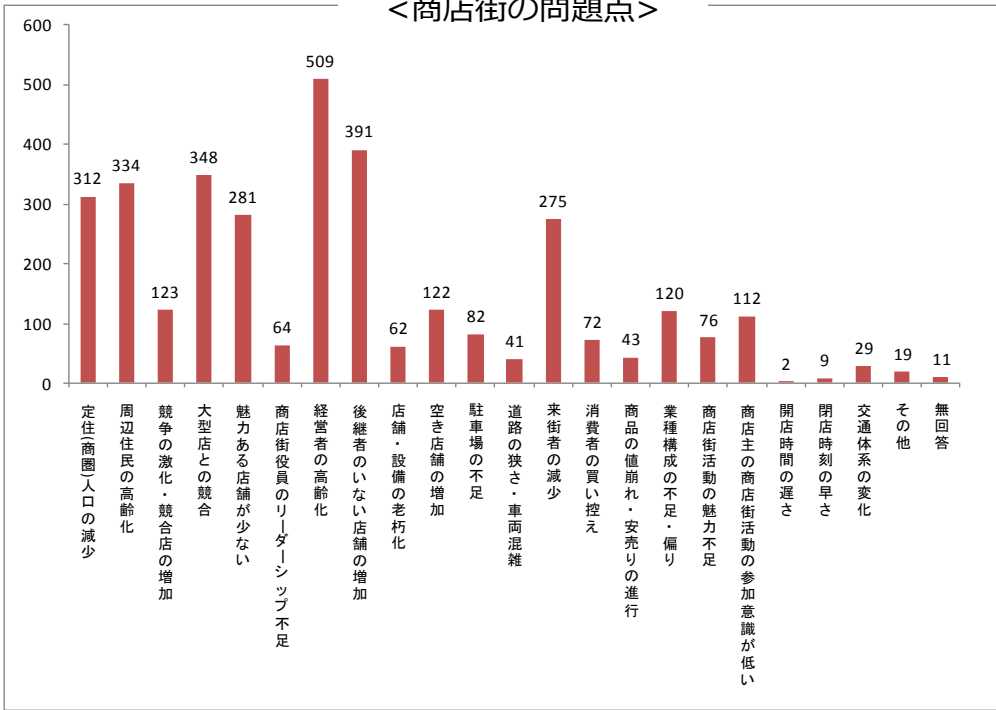
従業員規模	会員数	構成比(%)
0 人	374,545	42.9
1 ～ 2人	227,281	26.0
3 ～ 5人	131,159	15.0
6 ～ 20人	98,282	11.3
21 ～ 50人	27,223	3.1
51 ～ 100人	7,952	0.9
100人超	6,951	0.8
合計	873,393	100.0

<商工会職員数>

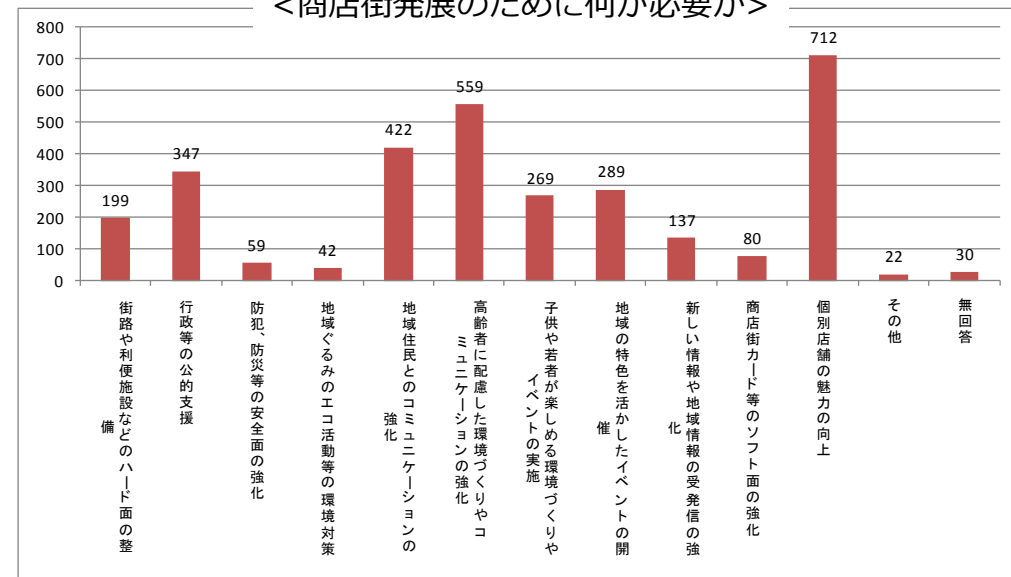
役職名	人数(人)	構成比(%)	平均(人)
常勤役員	42		
事務局長	1,365	12.1	0.8
経営指導員(総数)	4,404	39.2	2.5
	主席経営指導員	401	3.6
	主任経営指導員	474	4.2
	経営指導員	3,529	31.4
補助員	2,783	24.8	1.6
記帳専任職員	1,927	17.1	1.1
記帳指導職員(正職員)	520	4.6	0.3
一般職員	245	2.2	0.1
職員合計	11,244	100.0	36.4

平成22年度商店街実態調査報告書より（全国各地の商工会を経て1178件の回答）

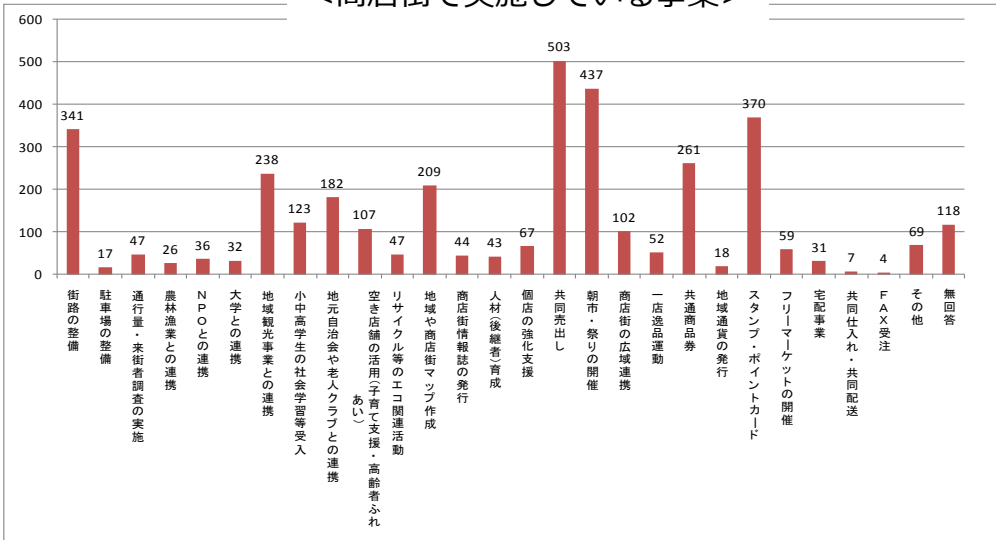
<商店街の問題点>



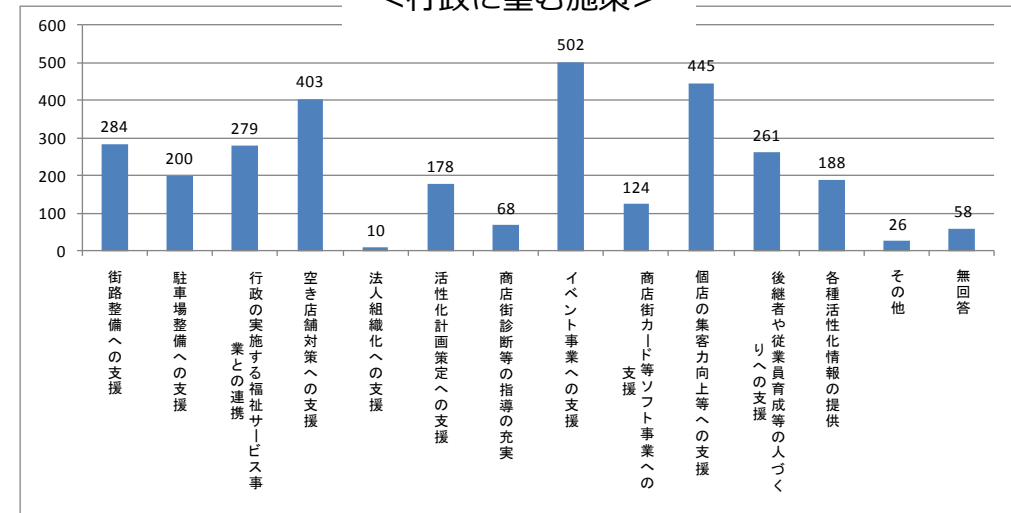
<商店街発展のために何が必要か>



<商店街で実施している事業>



<行政に望む施策>



<青年部だいがくとは>

・青年部員が自ら講師となって自分の商売の技術、専門知識を直接参加者へ教える。それによって自己能力、職能の向上、自店のPR、業績向上、青年部や商店街の活性化につながる。

・2002年11月に事業開始、今年で6年目突入！
・過去22テーマに600人以上、子供から大人まで、町外からも多数の参加者

◇講師のメリット

・自分の商売を一から見直すことができる
・参加者(お客)と直に接することで反応を肌で感じることができる。
・お店の最大のPRの場である。
・成功すれば新たなお客になる！

◇参加者のメリット

・プロの技を教えてもらえるチャンス
・売り手(お店のひと)、買い手(お客さん)と違う新たな接し方ができる
・知らなかった事業所、青年部員を知ることができる
・住民参加型のイベント(参加者が主役)



第1回 会席料理屋・魚屋最初のだいがく

第2回 ミシンの使い方

第3回 味噌だいがく

第4回 旨酒だいがく

第5回 ビーズだいがく

第6回 手作りソーセージだいがく

第7回 タイル工芸だいがく

第8回 帰ってきた味噌だいがく

第9回 まんじゅうだいがく

第10回 はりかえだいがく

第11回 イタリアンだいがく

第12回 極上味噌料理だいがく

第13回 味噌だいがくin会津若松

第14回 豆腐だいがく

第15回 刺し盛りだいがく

第17回 手作りピッツァだいがく

第18回 にが絵年賀状だいがく

第19回 味噌だいがく

第20回 天ぷらだいがく

第21回 旨酒だいがく

第22回 和のスイーツだいがく

第23回 タイルだいがく



会津坂下町商工会青年部企画
第16回青年部だいがく

ゆび編み だいがく

ーニットと紅茶に癒されてー

ゆびあみと紅茶の
ゆっくりした時間を
お過ごしください。

伊田幸子・佐原 恵

■日 時 どちらが希望する日をお選び下さい。
12/13(火)PM6:30~(1回目)定員10名様
12/14(水)PM6:30~(2回目)定員10名様
開館開始15分前にお集り下さい。講義時間は2時間程度です。

■場 所 みとや毛糸店

■入学対象 老若男女(どなたでも可、親子もO.K.)

■受 講 料 1,200円

■持参する物 楽しむ心

◆◆願書受付期間(申込み)◆◆

日時 受付開始12月2日(金曜日)AM10時より
受付終了12月8日(木曜日)PM 5 時まで

会津坂下町商工会 ☎83-3139 担当 新国 まで

合格発表(当選者)12月9日(金曜日)以降にご連絡します。

※定員を越えた場合は、抽選となります。
また、合格者(当選者)は、ホームページにも掲載されます。

詳しくはホームページをご覧ください。<http://www.bange-bonge.aizu.or.jp/seinenbu/>

- ・「白山麓・賑わい創出事業」
- ・白山伏流水のもたらす米・山菜・豆腐などの地域資源を活用して、「白山百膳」という郷土料理を開発。現在、34店舗が参加
- ・平成20年10月の販売開始以来の累計販売数が52,226膳・売上が87,605千円

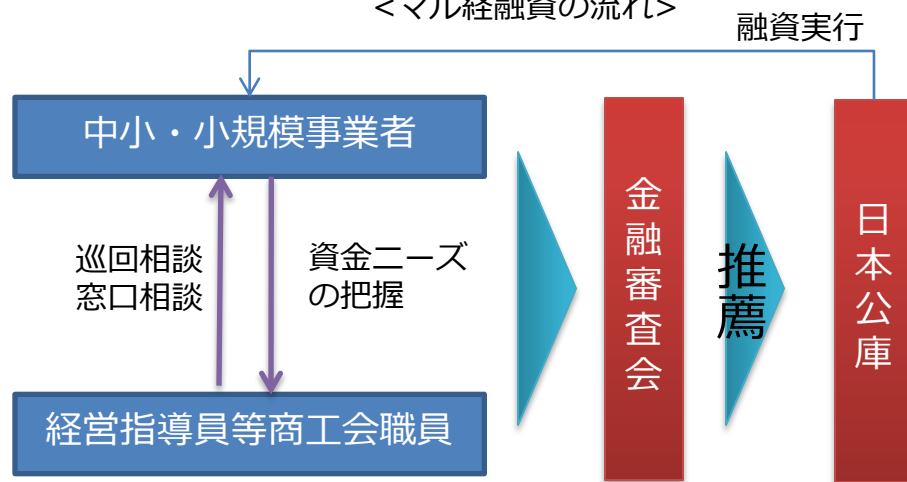


山のもんづくしの健康ごはん

白山百膳

SHIRAYAMA
HYOMAKUJAN

<マル経融資の流れ>



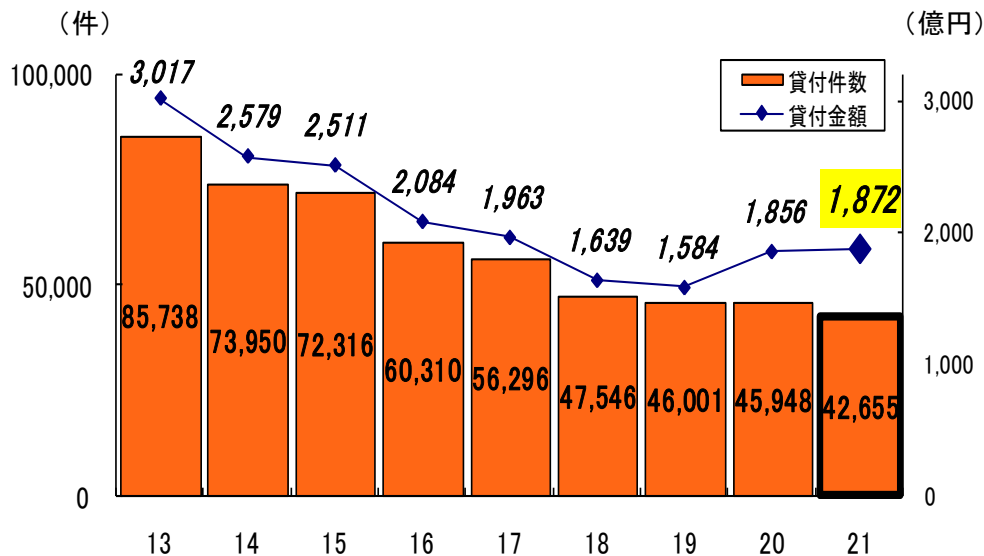
<経営指導員1人あたりの年間相談件数>

内容	総数	巡回指導	窓口指導
経営革新	15	9	6
経営一般	212	142	70
情報化	15	9	6
金融	99	39	60
税務	112	33	79
労働	100	37	63
取引	11	6	5
環境対策	2	1	1
その他	177	115	61
計	743	391	351

<講習会等の開催による支援件数>

内容	集団指導 (回数)	構成 比(%)	集団指導 (人数)	構成 比(%)	個別指導 (回数)	構成 比(%)	個別指導 (人数)	構成 比(%)
経営革新	732	5.9	13,622	5.5	976	4.1	1,754	0.7
経営一般	4,817	39.1	110,295	44.3	2,045	8.5	9,999	3.7
情報化	2,256	18.3	22,861	9.2	693	2.9	1,840	0.7
金融	229	1.9	3,618	1.5	2,014	8.4	6,751	2.5
税務	1,966	16.0	34,612	13.9	16,263	67.9	232,260	86.2
労働	1,042	8.5	25,582	10.3	1,134	4.7	13,304	4.9
取引	30	0.2	424	0.2	128	0.5	188	0.1
環境対策	95	0.8	2,319	0.9	16	0.1	208	0.1
その他	1,150	9.3	35,410	14.2	678	2.8	3,045	1.1
計	12,317	100.0	248,743	100.0	23,947	100.0	1,754	100.0

<マル経融資の実績（商工会・会議所合計）>



マル経融資の概要

<震災対応特枠>

直接又は間接的に被害を受け、一定の事業を行うことが見込まれる方

- ①貸付限度：通常枠と別枠1,000万円
- ②貸付金利：1.05%（平成23年4月末現在 基準金利から▲1.2% 当初3年間）
- ③貸付期間：運転資金7年以内（据置期間1年以内）
設備資金10年以内（据置期間2年以内）

<通常枠>

- ①貸付限度：1,500万円
- ②貸付利率：1.95%（平成23年4月末現在 基準金利から▲0.3%）

※貸付期間、据置期間、担保等は震災対応特枠と同じ

平成 22 年 3 月 9 日

会員加入促進運動推進本部事務局

(沖縄県商工会連合会支援課)

第3種郵便物認可

県内の商工会会員数は、1ク時の2000年には2万1千あったが、全国的な中小企業の組織離れなどで次第に減少。中小・小規模事業所同士の関係希薄化なども一因とみられている。

県商工会連合会は会員加入促進運動を本年度重点事業に掲げ、昨年10月に7市町村商工会長でつくる組織強化支援委員会（委員長・照屋義実与那原町商工会会長）を発足。以降、加入申

請は月100件を超え、2月末時点で1万8931会員となった。

増加について同連合会は、商工会が沖縄公庫にあっせんする「マル経資金」の融資限度額が昨年4月に1千万円から1500万円に引き上げられたことや、事業者からの相談に応じた

県内市町村

商工会会員が増加

景気影響で活動再評価

減少傾向にあった県内各市町村の商工会会員が増加に転じている。昨年5月に就任した県商工会連合会の上原義雄会長が会員増を重点目標に掲げたことに加え、景気が低迷する中、「低利融資の指導・あっせんなど商工会の役割が再認識されている（同連合会）」ことが背景にあることで、県内会員数（昨年3月時点で1万8439）は今月中に1万9千事業所を超える勢いとなっている。

月内に1万9千所突破

専門家派遣などの事業が評価されたと受け止めている。

同連合会支援課は「会員数が増加している地域は全国でもまれだ」と話しており、10年度中には目標の2万会員を実現できると予想している。

琉球新報朝刊

平成 22 年 3 月 9 日

おひといき

平成 21 年度統一スローガン

「二万会員を確保し、地域経済に新たな活気を！」